



7月
7日

まちまちの森の音楽会



手作り楽器で障害を持つ人も楽しくコンサート
 子どもや障害を持つ人も気軽に図書館に遊びに来てほしいと、図書館サポート隊まちまちの森が初めて企画しました。牛乳パックで作るカスタネットやペットボトルに砂利を入れたマラカスなど、手作り楽器を作った後にみんなで音楽にあわせてコンサートを開催、手作り楽器の音色を楽しんでいます。
 次回は9月8日に開催します。

7月
1日

小中学校訪問環境学習講座



小津小学校で琵琶湖を守る大切さを知る
 環境学習都市宣言の具体化に向けて行っている講座でこの日は琵琶湖の日にちなんで県や環境団体など6団体と連携して実施しました。児童たちは琵琶湖に関連した外来魚、真珠、野鳥、ホタル、オオバナミズキンバイの5つのフーズの活動を聞いたり、地球温暖化やプラスチックごみの現状を聞いたりしながら環境保全について学んでいました。

7月
8日

若鮎保育園で笹送り



願いごとが炎とともに天に届くようお祈り
 七夕の翌日、若鮎保育園で笹送りの行事が行われました。
 七夕の願いごとが天に届くよう、短冊と笹を焚き上げる恒例の行事で、園児たちは七夕にちなむクイズを楽しんだ後、いよいよ着火。パチパチと笹がはじける音や、火や煙にびっくりしながらも、園児たちは笹から出る炎を見つめていました。

7月
8日

ち 茅の輪くぐり



夏の健康を願って中洲こども園児が茅の輪くぐり
 中洲こども園の園児ら56人は、地域の下新川神社に出掛け、境内に作られた茅の輪くぐりを行いました。大木伸三宮司と地域の人に教えてもらいながら、園児らは友達と手をつないで茅の輪をSの字に3度くぐって神社を参拝。梅雨や猛暑を乗り切って健康に過ごせるように願いました。その後、園児たちは境内を駆け回って遊び、楽しいひとときを過ごしていました。

守山市の人口

令和元年6月30日現在 (前月比)

人口	83,475 (+ 48)
男	41,210 (+ 23)
女	42,265 (+ 25)
世帯数	32,478 (+ 42)

双眼鏡

30年続いた「平成が令和」になり、早や3カ月が過ぎた。昭和30年代生まれの私は、昭和と平成をほぼ半々生きてきたが、やはり子ども時代の思いは強く、まさしく昭和の人間である▼学校が終わって家に帰ると両親は仕事でいない。いつも近所の家にお世話になっていた。今ではちょっと考えられない地域の絆である。私が思い出す昭和は、人が、家族や地域が、子どもや大人が、力を合わせて精いっぱい明日に向かっていったと感じる▼がむしろに仕事に追われていた「平成」は、感慨にふける暇もないまま「令和」に変わった。少々の戸惑いもあったが、「令和」には「beautiful harmony」美しい調和」という意味が込められているとのこと。私たちが目指すべき方向は決まっています。(い)